

第 53 回

日本の書展

東京展公募臨書出品要項

【受付期間】2024年9月10日(火)～9月25日(水)

《下記、厳守のうえご応募ください》

- 作品および出品整理料の受付期間 → 9. 受付期間 参照
- 作品を台紙に貼り込む場合は、台紙の向きおよび規定の枚数を正しく、台紙にしっかりとりのりづけ → 7. 作品寸法 参照
- 作品の裏に出品者氏名を必ず記入
出品票の貼付位置を正しく、しっかりとりのりづけ → 10. 出品方法 参照

主催事務局 / 問い合わせ先

公益財団法人 全国書美術振興会

私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。



〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-1 デルックス溜池山王6階

TEL 03-3568-2071 (平日の10:30-17:30 土日祝休み)

FAX 03-3568-2072

E-mail info@shobi.or.jp

公式HP <http://shobi.or.jp/> (←出品票のダウンロードはこちらから)

公式 X (旧 Twitter) @JCAA_shobi



1. 展覧会の概要

当会主催の「日本の書展」は令和4年に50回展の節目を迎えました。「公募臨書」は40回展の時に新設されたもので、今回は14回目となります。

「書道」は、令和3年12月に国内初の登録無形文化財に登録されました。また、令和6年1月には「書道」をユネスコの無形文化遺産に提案することが決定され、順当に進めば、令和8年には登録の可否が決定される見込みです。手書き、特に筆文字の習慣が薄れつつある昨今の状況を懸念して設けた「公募臨書」ですが、こうした応募の機会を通して、日本の誇るべき伝統文化たる「書道」の価値を今一度見直すきっかけになれば、主催者としても嬉しい限りです。学生から高齢者層まで、より多くの方々のご応募をお待ちしております。

2. 名称

第53回「日本の書展」東京展 公募臨書

3. 主催・後援

主催 公益財団法人 全国書美術振興会
後援 文化庁（予定）

4. 出品資格

日本在住で、2006（平成18）年4月1日までに生まれた者

※ 第53回「日本の書展」の本展（関西展・中部展・東京展・九州展）と、この公募臨書の双方に出品することはできません。本展に推薦された場合は、公募臨書の作品が審査対象外として扱われますのでご注意ください。会派等に所属している方は、公募臨書に出品する前に、第53回「日本の書展」の本展への推薦の有無を会派の指導者に必ずご確認ください。

5. 作品内容

臨書のみ 創作作品は不可

※ 対象となる時代や古典、全臨か一部臨書か、原寸か縮小・拡大かは、出品者の自由とします。
※ 篆刻については模刻とし、押印数は自由とします。原印自体の提出は不要です。

6. 出品点数

※ 複数点出品が認められた場合は、出品した全作品を審査対象外とします。

漢字・かな・篆刻などのうち1ジャンルを選択 1名につき1点のみの出品
1名複数点の出品は不可

7. 作品寸法

※ 作品のたて・よこと、それに相応する作品寸法や貼り込み枚数が守られない作品は、審査対象外とします。

■ 漢字・かな等の作品寸法 ※ 寸法より2~3cm程度前後する場合、規定寸法の範囲内として認めます。

《本紙に直接書く場合》	本紙寸法（=作品寸法）	
	①半切たて（約たて135cm×よこ35cm）	
	②半切よこ（約たて35cm×よこ135cm）	
	③半切1/2よこ（約たて35cm×よこ67.5cm）	
《作品を台紙に貼り込む場合》 作品裏面四隅にでんぶんのりを付け、 <u>台紙に貼り込むこと</u> 。 [参照] 本要項 10. (2)作品の取り扱い方 図II 【貼り込み例】	台紙寸法	作品体裁
	①半切たて（約たて135cm×よこ35cm）	台紙に納まる範囲内で、 <u>聯のみ可</u>
	②半切1/2よこ（約たて35cm×よこ67.5cm）	台紙に納まる範囲内で、 貼り込む枚数は4枚までとする。
	※半切よこ（約たて35cm×よこ135cm）への貼り込みは審査対象外となりますのでご注意ください。	

■ 篆刻の作品寸法

半紙たて（約たて33cm×よこ24cm）を使用 半紙よこは不可

8. 出品整理料

2,000円（入選した場合の追加での表装代および作品返却送料のご負担はなし）

9. 受付期間

■ 作品 2024年9月10日（火）～9月25日（水）の消印のみを有効

■ 出品整理料 2024年9月10日（火）～9月25日（水）の取扱日記録のみを有効

※ 作品および出品整理料の受付期間は上記期間内のみを有効とし、それ以前またはそれ以降のものは審査対象外とします。
※ 作品送付後の出品の取り消し、作品の差し換えは受け付けません。
※ 作品整理料送金後の出品の取り消し、出品整理料の返金、出品整理料未納作品の返却も受け付けません。

10. 出品方法

(1) 出品票の記入方法

- 出品要項に付着の出品票（A4サイズ）を切り離す
- 太枠内に楷書で洩れなく記入

- ※ 出品票には上下で(A)と(B)がありますが、AとBは切り離さないでください。
- ※ 出品票をコピーして使用しても構いません。ただし、原寸（A4サイズ）のみとします。出品票は、当会ホームページ（<http://shobi.or.jp/>）からもダウンロードできます。
- ※ 出品票への記入は、消せるボールペンの使用を禁止します。
- ※ ご記入の個人情報については、個人情報保護法に基づき、事務処理・ご自宅またはご本人様への連絡・通知および入選作品の発送以外には使用いたしません。

(2) 作品の取り扱い方

- 作品はまくり（＝裏打ちや表装をしない書いたままの状態）で出品
- 作品裏面の下図（図Ⅰ・Ⅱ）の位置に鉛筆で小さく薄めに出品者氏名を必ず記入
- 出品票ののりしろにでんぷんのりを付け、下図（図Ⅰ）の位置に、作品裏面から貼り付ける

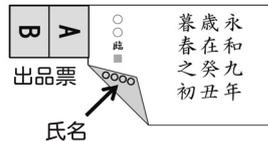
- ※ 作品への記入は、ボールペンやマジックの使用を禁止します。
- ※ 使用するのりはでんぷんのりに限ります。スティックのりの使用は、入選した際の表装時に作品を破損する可能性があります。
- ※ 作品には、出品者氏名と作品番号（作品を台紙に貼り込む場合）のみ記入し、それ以外は記入しないでください。
- ※ 入選した際の表装に当たっては、出品者提出の状態のまま表装します。表装の指示等は一切受け付けません。

■ 図Ⅰ 出品票の貼付位置

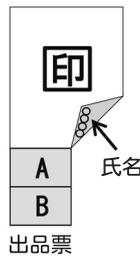
【半切】



【半切 1/2】



【半紙】

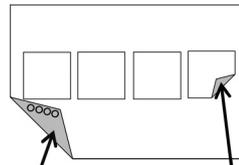


■ 図Ⅱ 作品を台紙に貼り込む場合

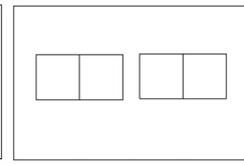
そのまま表装されることを前提としてカットしたものを貼り込むこと。当方では、カットなどの手は一切加えない。

【貼り込み例】

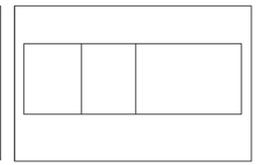
例1：色紙4枚



例2：色紙2枚継2組



例3：料紙3枚



氏名 氏名・作品番号（作品全てに記入）

すべての作品裏面と台紙裏面に、出品者氏名を記入のこと。（例えば作品4枚の場合、作品裏面に4カ所、台紙裏面に1カ所、計5カ所に出品者氏名を書くこと。）また、作品裏面には、出品者氏名と併せて、作品番号（作品の順番に従って①②③④）も記入のこと。

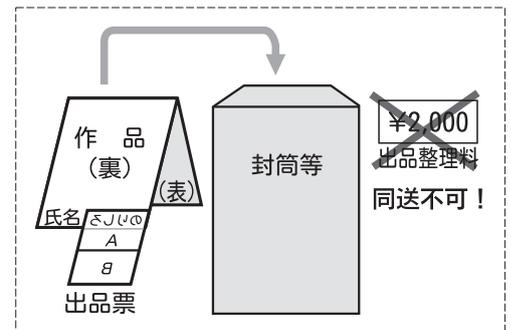
(3) 作品の送付方法

出品票を貼り付けた作品を折りたたみ、封筒（角5（240mm×190mm）以上）等に入れ、下記宛に送付のこと

■ 送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-1
デルックス溜池山王6階

公益財団法人 全国書美術振興会「日本の書展」公募臨書係

- ※ 送料は出品者負担とします。（着払い不可）
- ※ 団体や大学等による、作品をまとめた小包送付も受け付けますが、その際は出品総点数・出品者全員の氏名・代表者氏名および連絡先を書いた簡単なリストを同梱してください。
- ※ 送付事故がご心配な方は、到着が確認できる特定記録・簡易書留などもご利用ください。



(4) 出品整理料の送金方法

2024年9月10日（火）～9月25日（水）の受付期間内に、下表の要領で郵便局から送金のこと（9. 受付期間 参照）

送金先	(ゆうちょ銀行から振替) 記号番号：00120-1-373621 (他の銀行から振込) 預金種目：当座 店番：〇一九 番号：373621 金額：2,000円 加入者名：公益財団法人全国書美術振興会
送金方法	①現金での払込の場合：郵便局備え付けの青色の「払込取扱票」をご利用の上、払い込んでください。 口座から振替の場合：必ず本人名義の口座から送金してください。 ②送金する際に手数料がかかる場合は、出品者負担とします。

- ※ 通信欄または通信文がある場合は、『第53回「日本の書展」公募臨書出品整理料』と明記ください。
- ※ 2名以上がまとめて送金する場合は、通信欄または通信文に出品者全員の氏名をご記入ください。全員の氏名が書ききれない場合は、郵送・FAX・E-mailのいずれかの方法で、事務局宛にお知らせください。
- ※ 一度送金された出品整理料は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。
- ※ 送金の証拠となる控えは、大切に保管してください。
- ※ 出品整理料を作品と一緒に同送したり、現金書留送金をするのは、入金トラブルの原因となるため固く禁じます。

11. 審査（鑑別）

■ 審査日 2024年12月5日（木）の予定

■ 審査委員 以下10名（肩書は2024年2月1日現在）

田中壯一郎	全国書美術振興会代表理事・会長／元文部科学審議官／元独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長
高木 聖雨	全国書美術振興会代表理事・理事長／日展理事／読売書法会最高顧問／「日本の書展」現代書壇巨匠
高木 厚人	全国書美術振興会理事／日展特別会員／読売書法会常任理事／「日本の書展」現代書壇代表
土橋 靖子	全国書美術振興会理事／日展理事／読売書法会常任総務／「日本の書展」現代書壇巨匠
仲川 恭司	全国書美術振興会常務理事／毎日書道会理事／「日本の書展」現代書壇巨匠
中村 伸夫	全国書美術振興会理事／日展特別会員／読売書法会常任理事／「日本の書展」現代書壇代表
永守 蒼穹	全国書美術振興会理事／日展会員／毎日書道会理事／「日本の書展」現代書壇巨匠
西村 東軒	全国書美術振興会理事／日展会員／読売書法会常任理事／「日本の書展」現代書壇代表
星 弘道	全国書美術振興会常務理事／日展理事／読売書法会最高顧問／「日本の書展」現代書壇巨匠
和中 簡堂	全国書美術振興会監事／日展特別会員／読売書法会常任理事／「日本の書展」現代書壇代表

■ 審査方法

鑑別審査はまくりで行う

■ 審査結果

2025年1月中旬に、入選・落選にかかわらず、出品者全員に審査結果通知および入選者一覧を送付する併せて、第53回「日本の書展」の展覧会案内も同封する

また同時期に、当会ホームページにも入選者名を公示する

※ 審査（鑑別）の基準や内容等のお問い合わせは受け付けません。

12. 入選作品について

■ 入選作品については、表装して東京・六本木の国立新美術館に展示

■ 半切たて作品は軸装、半切よこおよび半切1/2よこ作品は卷子、篆刻作品は篆刻額に仕立てて展示

第53回「日本の書展」東京展 公募臨書（「日本の書展」東京展会場内）

会期：前期：2025年6月12日（木）～6月16日（月）

後期：2025年6月18日（水）～6月22日（日）

6月17日（火）は美術館休館のため、計10日間の開催になります。

10：00～18：00（入場は17：30まで）

会場：国立新美術館1階

〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

国立新美術館ホームページ <https://www.nact.jp/>

※ 入選作品は、前期または後期のいずれかに展示します。

展示期間については、2025年1月中旬に出品者全員にお送りする審査結果通知および入選者一覧にてご確認ください。

※ 展覧会情報は、2025年1月中旬に出品者全員にお送りする展覧会案内に記載されます。

入選作品は、当会主催の展覧会「日本の書展」の現代書壇巨匠・現代書壇代表・委嘱・招待・秀抜選の作品約1,700点と共に、第53回「日本の書展」東京展に展示されます。

13. 審査後・展示後の出品作品について

■ 入選作品については、国立新美術館の展示終了後、表装した作品と当会発行の入選證を、表具店を通して各出品者宛に送付する

■ 落選作品については当会に保管し、返却はしない

14. 注意事項

■ 出品要項はよくお読みください。

出品要項が守られない作品は、審査対象外となりますのでご注意ください。

■ 作品応募後、住所変更がある場合は必ず事務局へご連絡ください。

ご連絡いただけない場合は、審査結果の通知や入選作品の返却ができません。